

あつま

生涯学習だより

発行 厚真町教育委員会 電話 27-2495

主な記事

- ・平成28年度教育費予算
- ・平成27年度読書感想文コンクール
- ・『学習・生活・運動習慣』向上運動
- ・就学援助のお知らせ
- ・厚真町育英資金のご案内
- ・図書室だより
- ・放課後子ども教室活動紹介

平成28年度教育予算

総額 8億5,351万7,000円

	事業内容	予算額	前年度比較
学校教育	英語教育推進事業や育英資金貸付事業等	82,764千円	△7,244万円
	町内小中学校の校舎維持管理費等	121,132千円	△30,542千円
	教育振興推進事業や特別支援教育支援員の配置等	41,872千円	12,461千円
	厚真中学校校舎改修事業 ※前年 体育館改修	203,056千円	44,340千円
社会教育	こども園や小中学校への給食に係る事業費	91,388千円	10,819千円
	放課後子ども教室開催事業や社会教育事業費	27,860千円	△770千円
	埋蔵文化財発掘事業や厚真犬保護事業	170,717千円	△2,981千円
	公民館やマナビィハウスの修繕料や整備事業費	4,938千円	△4,179千円
	図書室管理費や青少年センター維持管理費	16,867千円	△7,488千円
	創作館の維持管理費や陶芸教室の開催事業費	1,673千円	54千円
	体育行事の運営費等	5,439千円	586千円
	スポーツセンター等の維持管理費	54,228千円	△3,669千円
	放課後児童クラブ運営及び整備費	31,538千円	新規事業

平成28年は、新たに施行される厚真町教育振興基本計画及び第2次厚真町子ども読書活動推進計画に基づき、教育事業を推進していきます。

学校教育では教育課程特例校の指定を受けての小中学校における英語教育活動の充実、ICT教育の推進、新たな授業づくりの研究、コミュニティ・スクール導入に向けた調査研究、厚真中学校校舎改修など、社会教育では、生涯学習講座の開催、放課後子ども教室の開催、読書活動の推進などの事業を行います。また、本年度からこれまで子育て支援グループが運営してきた学童保育事業を「放課後児童クラブ」と名称を変更して、社会教育グループが所管し事業を実施します。

こうした新規事業などを含めた平成28年度の教育費の総額は、前年度より約4,297万円増の8億5,351万7,000円となっています。

特別講演会 文化財とまちづくり 人と人を結ぶ文化財はふる里の宝物

15年目となる厚真町内での大規模な遺跡発掘調査は、全国的に厚真町の名が知られるほどの成果がありました。厚幌ダム建設関係の調査開始以前から厚真町の現地を歩き、遺跡を探した北海道教育庁の田才雅彦さんに、遺跡のみならず厚真町のさまざまな歴史から厚真のまちづくりへの可能性について、他市町村の活用例も交えてお話しいたします。

日時 平成28年4月23日(土) 午後1時～3時
 場所 厚真町総合福祉センター 大集会室
 入場 無料
 申込先 厚真町教育委員会 生涯学習課社会教育グループ
 電話：0145-27-2495
 FAX：0145-27-3178
 メール：atsuma.hakkutsu@bz01.plala.or.jp



平成27年度 読書感想文コンクール 大賞は山川 千奈さん! (厚真中央小) 応募総数 217点 39人が入賞

町内の小学生を対象に、冬休み期間中、本に親しみ、心豊かな子どもたちを育むことを目的に毎年開催している『読書感想文コンクール』の表彰式が2月20日に行われました。

今年度は町内の小学校2校から217作品が寄せられ、厳正な審査の結果、各学年から最優秀賞、優秀賞、優良賞の39点の入賞作品が決定し、大賞には厚真中央小学校6年生山川千奈さんの『偏見のない社会を』が選ばれました。

表彰式では、保護者や学校の先生たちが見守るなか、入賞者の表彰と大賞・各学年の最優秀賞作品の朗読が行われました。

受賞作品をまとめた文集が図書室にありますので、興味のある方はぜひご覧ください。



▲盾を手にして笑顔を見せる入賞した子どもたち

受賞者の皆さん、おめでとうございます！

読書感想文コンクール入賞者 (敬称略)

学年	入賞区分	学校名	児童氏名
1年生	最優秀賞	上厚真小	澤田 花凜
	優秀賞	厚真中央小	田中 萌葉
	優良賞	上厚真小	稲川 翔聖
	〃	上厚真小	大捕瑚々奈
	〃	厚真中央小	神代ころろ
	〃	厚真中央小	佐々木楓華
2年生	最優秀賞	厚真中央小	大宮 幹丞
	優秀賞	厚真中央小	寺坂 泉慶
	優良賞	厚真中央小	梶谷 怜矢
	〃	厚真中央小	田居 優菜
	〃	厚真中央小	土居 弥
	〃	厚真中央小	宮副 咲良



学年	入賞区分	学校名	児童氏名
3年生	最優秀賞	厚真中央小	山本 康太
	優秀賞	上厚真小	岩間 夕七
	優良賞	上厚真小	寒河江瑞希
	〃	上厚真小	川村 羽海
	〃	厚真中央小	伊藤 楓花
	〃	厚真中央小	中村 美桜
4年生	最優秀賞	厚真中央小	金澤 優奈
	優秀賞	厚真中央小	西 美悠
	優良賞	上厚真小	内山 修慈
	〃	上厚真小	張石 夏帆
	〃	上厚真小	山崎 桜
	〃	厚真中央小	桐原 駿翔
5年生	最優秀賞	厚真中央小	今野 真彩
	優秀賞	厚真中央小	森本 真由
	優良賞	厚真中央小	山下陽花吏
	〃	上厚真小	岩間 堅土
	〃	上厚真小	澤田兼太郎
	〃	上厚真小	須田 武尊
6年生	〃	上厚真小	吉岡 凜乃
	〃	厚真中央小	長岡 穂花
	大賞	厚真中央小	山川 千奈
	優秀賞	厚真中央小	春木 涼佑
	優良賞	上厚真小	上村 ゆめ
	〃	上厚真小	張石 紗帆
	〃	上厚真小	藤江 麻衣
	〃	上厚真小	藤江 結衣
〃	厚真中央小	橋本 歩里	

パークゴルフ場オープン

今年のパークゴルフ場のオープン日は下記のとおりです(予定)。みなさんのご利用お待ちしております。

■4月15日【金】

新町町民広場パークゴルフ場

上厚真パークゴルフ場

■5月 1日【日】

本郷いこいの森パークゴルフ場



※利用の際は、備え付けの利用者名簿に記入の上、ご利用ください。

★問合せ 教委育委員会社会教育グループ

青少年センターからのお知らせ

～夜間プラネタリウム投映会～

「しし座物語」

とき 4月14日(水)午後6時30分～

ところ 青少年センター2階プラネタリウム室

申込み不要、天気が良ければ天文台で実際に星を観察します。(木星が見頃です。)

※夜間開催のため、小・中学生のみでの参加の場合は保護者の同伴もしくは送迎が必要です。

平成28年度の 就学援助のお知らせ

教育委員会では、次の世帯に対して学用品費などを援助しています。

- 対象 ①生活保護が停止か廃止になった世帯
②町民税が非課税か減免になった世帯
③個人事業税や固定資産税が減免になった世帯
④国民年金保険料の免除、国民健康保険料が減免、又は徴収が猶予された世帯
⑤児童扶養手当を受給している世帯
⑥世帯更生資金を利用している世帯
⑦公共職業安定所に登録している日雇い労働の世帯
⑧その他経済的に困りの世帯
- 援助内容 学用品費、修学旅行費、新入学用品費、学校給食費、体育実技用具費、医療費等
- 提出書類 就学援助費申請書（各学校にあります）、平成27年分源泉徴収票や確定申告書の控え
- 申込み 5月10日【金】までに各学校へお申込みください。小学校と中学校に子どもが通学している家庭は、それぞれの学校に申請書を提出してください。
- 問合せ 教育委員会 学校教育グループ
Tel 27-2494

2月臨時・定例教育委員会

2月12日に開催された臨時教育委員会及び2月26日に開催された定例教育委員会の会議内容についてお知らせします。

1. 報告事項
平成28年度教育費予算案、学校給食センター従事者の感染症発症に伴う学校給食の停止、鹿沼長門茂明さんから長いも49.5Kg、にら21.1Kg 学校給食センターに寄贈、読書感想文コンクール表彰式についてなど（10件）
 2. 議案
平成28年度教育行政執行方針、厚真町地域おこし協力隊・地域教育交流活動支援員設置要綱の制定についてなど（5件）
 3. 協議
厚真町教育振興基本計画、厚真町放課後児童クラブの運営規程についてなど（4件）
 4. その他
各学校の卒業式・入学式の日程、厚真町総合教育会議についてなど（4件）
- ★問合せ 教育委員会 学校教育グループ
Tel 27-2494

厚真町育英資金のご案内

大学・短大・専修学校などを対象

平成28年度の厚真町育英資金貸付けの申込みを受付いたします。

- 貸付対象者
(1) 短期大学、大学、大学院（防衛大学等は除く）
(2) 高等専門学校（第4、5学年）
(3) 専修学校専門課（修業年限が2年以上に限る）
(4) 国外において、(1)～(3)に掲げる学校に相当する教育内容を行う学校
上記(1)～(4)に該当する学校の新規入学者が在籍学生で、保護者が厚真町在住の方。
- 貸付月額 月額6万円を限度に1万円単位の希望額
- 貸付方法 希望する金融機関の貸付（保護者等）の口座に毎月振り込みます。
（初回のみ4～7月分を7月中旬に振り込みます。）
- 利息 無利子
- 返済方法 卒業後、6カ月据え置きで、借りた期間の3倍の期間で口座振替等により返済していただきます。
- 選考基準 町育英資金選考基準に基づき、成績、学習意欲、家庭の所得等を考慮し貸付者を決定します。
- 提出書類 ①申請書（教育委員会にあります）
②在学証明書
③成績証明書
（最後に在学していた学校の証明書）
④健康診断書
（入学後、学校で受けた結果の写し）
⑤課税資料閲覧承諾書
（教育委員会にあります）
⑥世帯全員の平成28年度所得証明書（平成27年分所得）
- 申込期限 平成28年5月31日（火）まで
所得証明書は平成27年6月15日（水）まで
- 申込み 教育委員会 学校教育グループ
担当：山口
問合せ Tel 27-2494

※提出書類や所得基準等、不明な点がございましたら、お気軽にご相談ください。

数字に見る厚真の子どもたちの生活 その2

(小4から中3までの203人の1週間の生活実態のまとめ)

児童生徒の「学習・生活・運動習慣」向上運動の取組の一つとして、子どもたちの望ましい生活習慣の定着を図るため、小学校は昨年12月に、中学校は本年1月に、「生活リズムチェックシート」を活用した第2回目の「生活リズム定着」の取組を行いました。以下、子どもたちの生活の実態をお知らせします。土曜日や日曜日も含めて、ご家庭で子どもたちの望ましい生活習慣の定着を図っていただきますようお願いいたします。

項目	向上運動の目標(目安)	観 点 (平日の平均)	小学生109人 (小4～小6)	中学生94人 (中1～中3)
睡眠時間	小学4～6年 9時間 中学生 8時間	睡眠時間	平均 8時間45分 (前回比 -2分)	平均 7時間36分 (前回比 +4分)
朝ご飯	100%	朝ご飯の摂取率(1週間の平均)	98% (前回比 同)	91% (前回比 -3%)
家庭学習	学年の目安の時間	家庭学習の時間	平均 52分 (前回比 -7分)	平均 1時間40分 (前回比 +16分)
読書	10分以上	家庭で読書をする時間	平均 15分 (前回比 -3分)	平均 10分 (前回比 -2分)
運動	運動や手伝いを合わせて、1時間以上	家庭での運動時間(学校での体育や部活も含めて)	平均 57分 (前回比 -6分)	平均 55分 (前回比 -19分)
手伝い		手伝いの時間	平均 14分 (前回比 -3分)	平均 11分 (前回比 -6分)
メディア	すべてのメディアを含めて 1日 2時間以内	テレビ・ゲームを利用する時間	平均 1時間29分 (前回比 +17分)	平均 1時間15分 (前回比 +5分)
		ケータイ・スマホを利用する時間		利用者の平均 53分 (前回比 +3分)

第21回 室内ソフトボール大会

2月16日から2月19日までの4日間の日程で「第21回室内ソフトボール大会」があつまスタードームを会場に開催されました。

今年度は、13チーム246人の参加があり、連日熱戦が繰り広げられました。

大会結果は次のとおりです。

優勝 上厚真自治会 準優勝 あつまクリニック
3位 厚幌美苫、風一族



△連覇を果たした上厚真自治会

第21回 室内ソフトボール大会 結果





図書室だより

新着図書紹介



一般書

『幹事のアッコちゃん』

柚木 麻子/著



忘年会の幹事を頼まれて、気が乗らないイマドキの若者といわれる涼平くん。アッコさんのアドバイスはいまどきの新入社員に届くのでしょうか。柚木麻子さんの人気シリーズが第3弾です。

- ・ 神の値段 一色さゆり/著
- ・ アシタノユキカタ 小路幸也/著
- ・ 象は忘れない 柳広司/著
- ・ 薔薇の輪 ブランド/著

児童書

『エイプリルと魔法のおくりもの』

あんびるやすこ/作



得意なピアノを弾けなくなってしまったエイプリル。友達のジャレットに指を元通りにする薬をお願いしますが…。あんびるさんの優しいタッチの絵が可愛らしい新刊です。

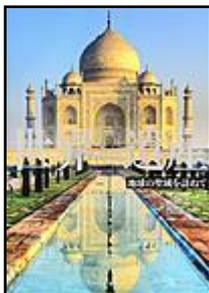
- ・ ニュートリノって何? 青野由利/著
- ・ 生き物と向き合う仕事 田向健一/著
- ・ キッズペディア世界遺産 小学館/著
- ・ 家なき子 エクトール・アンリ・マロ/著

実用書

『世界遺産』

地球の聖域を訪ねて』

カッターネオ/著



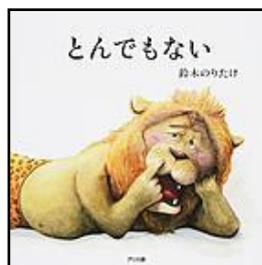
表紙になっている左右対称が美しい建物はタージマハルです。この本では立ち入り禁止になっている遺跡の内部や観光では訪れることができない秘境の写真が満載です。

- ・ 絵本はこころの架け橋 岡田達信/著
- ・ アドラー 100 の言葉 和田秀樹/監修
- ・ 日本の山究極の絶景ガイド 西田省三/著
- ・ 動物ぽんぽん trikotri/著

絵本

『とんでもない』

鈴木のりたけ/文・絵



羽があれば空が飛べるのに…えらがあれば水の中をずっと泳いでいられるのに…でも当人(動物)の立場になると「とんでもない」大変な事ばかりなんです。

- ・ いえができるまで 礪波周平/作・取材
- ・ ぼくらはうまいもんフライヤーズ 岡田よしたか/作
- ・ しおちゃんとこしょうちゃん エインズワース/作

～図書室からのお知らせ～

■4月の休館日

29日【金】 昭和の日

■青少年センター図書室開館時間

午前9時から午後5時(月・水・金・土・日)
午前9時から午後7時(火・木)

■厚南会館図書室

午前9時から午後5時(月～日)
※毎月5日・20日が土日・祝日の場合は休館となります。

■4月の移動図書

22日【金】
上厚真小学校 午前10時10分～25分
20日【水】
ともいき荘 午後2時00分～2時30分

■絵本の読み聞かせ おはなしのびっ子

場所：青少年センター 絵本コーナー
28日【木】 午前10時30分～11時

☆放課後子ども教室☆～1年を振り返って～

1年間の総まとめとなる3月は、子どもたちも1～5年生は次の学年へ、6年生は中学生へと新しいステージに上がっていく準備の時期です。別れと出会いの春はもうすぐそこまで来ています。

3月のプログラムでは、5年前に発生した東日本大震災の復興応援として、『マグネットぬりえプロジェクト』という活動に参加しました。震災において大きな被害を受けた岩手県釜石市。津波や地震で家を失った方は今でも仮設住宅で生活をされています。同じ形、同じ色で立ち並ぶ仮設住宅。仮の住まいではあるけれど、そんな仮設住宅も“自分の家”と呼びたい！という思いから、マグネットアートで仮設住宅の外壁を飾るというプロジェクトを提案した高校生がいます。昨年の12月にその高校生が北海道に来た際にお話を聞き、マグネットづくりを体験させてもらいました。デザインの中に必ずハートマークを入れるというルールがあり、作り手側も色々な工夫ができるのがとても楽しかったです。実は釜石市の鶴住居地区・栗林地区でも厚真町と同じように放課後子ども教室を仮設住宅の集会所などを借りて開催しており、いつか厚真の子と釜石の子が交流できたら良いなと考えていました。そのきっかけにこのマグネットづくりのお手伝いできないかと相談したところ、材料を送っていただけになりました。子どもたちと作ったマグネットは、想いと一緒に釜石に返送します。少しでも釜石を応援するチカラになればと思います。

毎年、この時期には1年間の活動を子どもたちと一緒に振り返るプログラムを行っています。活動の様子を撮りためた写真を見ながら、あんなこともあったね、こんなこともして遊んだね、と1年の思い出を共有しています。新入生として初々しかった1年生もすっかりお兄さん・お姉さんな顔つきになりました。子どもたちがぐんぐんと成長していく姿に、私たちスタッフも鍛えられ、励まされてきたことを感じます。放課後子ども教室が始まってこの3月でまる4年が経とうとしています。今の6年生はまだ低学年の活動日に参加していたのに、気付けば小学校卒業を迎えます。また、初年度に送り出した卒業生はこの春から高校生に。非常に感慨深いものがあります。地域の資源と子どもたちの接点も年々増えていき、お互いに顔が見える関係を少しずつ築けているのかなと思っています。まだまだ私たちスタッフの力不足な面もあり、たくさんの方々の手を借りながらですが、この1年も子どもたちに本当に様々な体験の場を届けることができました。続けることのおもしろさ、続けることのおもしろさを感じた1年でした。これまでの活動をしっかりと振り返り、関わる人にとってプラスなことがたくさんできるようなプログラムを、5年目の放課後教室でも作っていききたいと思います。地域の皆さま、保護者の皆さま、そして、元気に「ただいま！」と帰ってきてくれる厚真の子どもたちに感謝を。ありがとうございました。

